

Profile

中村 留梨子 (ソプラノ)

大阪音楽大学短期大学部音楽科声楽専攻卒業。声楽を故 野田敦子、故 横田浩和、岸下泰子、林裕美子の各氏に師事。これまで「スピカホール音楽祭(第1回~7回)」「旧新宮町音楽祭」「たつの市音楽祭」相生市内のエミーホールでの「歌の輪コンサート」等に出演。コーラスグループ「新宮フラウエン・コール」に所属するなど活動の続け、日々研鑽を積んでいる。

石坂 美佳 (フルート)

龍野高等学校卒業。大阪音楽大学音楽学部器楽学科フルート専攻卒業。文化堂主催第8回ソロコンテスト管楽器部門関西大会にて優秀賞受賞。今年3月に追手門学院主催アドヴァンストリサイタルに出演。これまでにトラヴェルソ(バロックフルート)を太田里子、モダンフルートを赤穂由美子、待永望、大塚裕紀子、中務晴之、演奏法を田村義一の各氏に師事。現在、神戸山手女子高等学校非常勤講師。ドレミ楽器、きたむら楽器、やぎ楽器(東加古川店)各音楽教室フルート講師。ARCADIA ENSEMBLE KOBE、Crystal Ring メンバー。

伊藤 さくら (ヴァイオリン)

龍野高等学校卒業。現在、桐朋学園大学音楽学部3年生。これまでに住野由佳子、小島秀夫、高橋真珠、嶽崎あき子、吉瀬弥恵子、岩谷祐之、フランティシエック・ノボトニー、篠崎功子の各氏に師事。京都子供のためのヴァイオリンコンクール銀賞、福山音楽コンクール最優秀賞受賞、KOBE国際音楽コンクール奨励賞。2009年パルナソスホールフレッシュコンサートに出演。2007年より佐渡裕監督率いるスーパーキッズオーケストラ(SKO)に参加。SKO2010にてリーダーとコンサートミストレスを兼任。2013年ドイツで開催されたInternational Junge Orchestra Academy(IJOA)に参加。

肥塚 康子 (ソプラノ)

大阪音楽大学音楽学部声楽学科声楽専攻卒業。関西二期会オペラスタジオ研修生終了。故 赤松秀幸、草野道弘、小川真澄の各氏に師事。卒業後プロのコーラスグループを結成し、舞台・CM・TV等に出演。赤穂市招待音楽祭にて、大阪音楽大学管弦楽団とソリストとして共演。現在、御津町混声合唱団・みつっ子コーラス・網干西小学校PTAコーラス「なでしこ」指導。御津演奏家協会「ムジカ・ルーチェ」代表。たつの市音楽協会会長。大阪音楽大学幸楽会姫路支部副支部長。

竹下 沙織 (トロンボーン)

大阪音楽大学音楽学部器楽学科トロンボーン専攻卒業。これまでにトロンボーンを呉信一、磯貝富士男、横川忠明、織田貴浩、声楽を妻倉直子の各氏に師事。「たつの市音楽祭」春一番コンサート(服部緑地公園野外音楽堂)「あすなろチャリティコンサート(信貴山玉蔵院)」等に出演。たつの市内の吹奏楽団やコーラスの客演、和太鼓との共演などジャンルを問わない音楽を展開中。「Exprimer(エクスプリメ)」、「FIVE BRASS(MUSIC OFFICE Big 多田高弘)」の各メンバー。

筏 薫理 (フルート)

大阪音楽大学短期大学部音楽科卒業、専攻科修了。声楽を小川真澄、ピアノを石原享子、北村美奈子、フルートを小西千恵子、待永望、各氏に師事。ベルリンフィル木管五重奏メンバーでパリ・エコールノルマル音楽院名誉教授であった故 ジャック・カスタンエ氏のマスターコースを受講。近年、様々なジャンルの演奏家とコンサートを開催している。また、幼児を対象とした児童館などの音楽演奏ボランティアなどにも参加。現在、ヤマハ・ポピュラーミュージックスクールのフルート講師、中学・高校の吹奏楽部のトレーナーとして後進の指導に力を注いでいる。加古川音楽協会会員・青少年委員、生涯学習音楽指導員。

長谷川 萌子 (ソプラノ)

沖縄県立芸術大学声楽専攻大学院を修了。声楽を多田周子、堀江秀一、翁長剛の各氏に師事。学部在学中に「第41回新報音楽コンクール」声楽一般の部第1位受賞、及び特賞を受賞し、「交流の響き2009inかわさきー全国新聞社音楽コンクール上位入賞者演奏会」に出演。「第18回日本クラシック音楽コンクール」声楽部門大学の部、1位から3位無しの第4位受賞、「第28回飯塚新人音楽コンクール」声楽部門入選。大学院在学中には、沖縄オペラ協会主催のオペラ「リゴレット」でヒロインのジルダ役を演じ、好評を博した。声楽グループ「ソーニョ」にも参加し、積極的に活動が続いている。現在、沖縄県立芸術大学非常勤講師。

井口 英樹 (オーボエ)

オーボエを清水明、土井恵美、池田昭子、室内楽を故 沖公智の各氏に師事。パリ国立管弦楽団首席オーボエ奏者P・ソーム氏のマスタークラスを受講。姫路パルナソス音楽祭フレッシュコンサート2005のオーディションに合格、同演奏会に出演。第10回松方ホール音楽賞ファイナリスト。2010年ワルシャワ国立フィルコンサートマスター P・ツェギエルスキー氏と共演。2011年姫路ウインドアンサンブル定期演奏会でオーボエ協奏曲ソリストを務め好評を博す。現在は児童や高齢者向けの演奏会、また実家である井口デンキ店舗内にて無料の室内コンサートを提供している。神戸フィルハーモニックオーボエ奏者、木管五重奏団「リバリュール・クインテット」及びアンサンブル「さくら」主宰。

岩崎 宇紀 (ピアノ)

京都市立芸術大学音楽学部ピアノ専修卒業。京都音楽協会賞受賞。第1回日本現代音楽ピアノコンクール優勝。併せてアルバン・ベルク賞受賞。80年代より東京、大阪、京都などでリサイタルの他、<東京の夏>音楽祭、NHK-FM「現代の音楽」、京都国際音楽祭、神戸国際現代音楽祭、サントリー音楽財団コンサート「音楽の20世紀」、京都国際現代音楽フォーラムなど多数のコンサートで演奏。近年、邦人作品の紹介に努め、室内楽や合唱団との共演、主に20世紀の音楽を取り上げる。また 'if' piano duoとして録音やコンサートなどの活動を展開している。